

(7) 令和6年度流山市水道事業報告書

ア 総括事項

令和6年度の水道事業は、令和2年度に策定した「流山市水道事業基本計画」(流山市水道ビジョン)(以下「流山市水道ビジョン」という。)の「市民への安全な水の安定供給をいつまでも」を基本方針とし、流山市水道事業に係る認可(以下「第8次拡張変更認可」という。)及び令和5年3月に改定した流山市水道事業経営戦略に基づいて事業を実施した。

経営面においては、給水収益は前年度に比べ税抜きで0.70パーセント(22,845,743円)の増となり、給水人口の伸び率0.99パーセントに対し、年間有収水量の伸びは0.60パーセントの増となった。

運営面においては、浄水場の運転管理業務及び維持管理等業務委託、給水装置関連及び漏水修理等業務委託、上下水道料金等徴収業務委託について継続して民間に委託し、水道利用者の利便性の向上と効率的な運営に努めた。

当年度は、水道事業のPR活動として、6月初旬の水道週間において流山市役所ロビー及び流鉄流山線でのポスター展を継続的に開催した。また、上下水道局で発行している広報紙については、ポスティングによる全戸配布としたほか、小学生とその保護者を対象とした「夏休み親子水道施設見学会」を開催した。

イ 建設事業

流山市水道ビジョン及び第8次拡張変更認可に基づき、既設浄水場の改修を実施したほか、配水管の改良、拡張工事を実施した。

既設の自己水源の改修については、東部浄水場4号ろ過機

のろ材交換及び西平井１、２号井の更生工事を実施した。また、西平井浄水場１、２号ろ過機のろ材交換を実施している。

このほか、おおたかの森浄水場に配水池を新設する工事を令和５から７年度の継続事業として実施している。

一方、配水施設整備事業は、給水区域の安定した給水と一定の水圧を確保するため、配水管の口径変更と、塩化ビニル管等を地震に強いダクタイル鋳鉄管や水道配水用ポリエチレン管に改良する配水管改良工事１５件、延長５，２４５．１メートルを実施した。

更に、つくばエクスプレス沿線整備事業に係る配水管拡張工事として、運動公園周辺地区における拡張工事３件、延長１，９７１．２メートルを実施し、安心・安全な水の安定供給追求を図った。

ウ 業務の状況

令和６年度末の給水人口は２１２，５２７人で、前年度に比べ２，０８０人増加し、給水普及率は９９．６５パーセントとなった。

年間有収水量は１９，２８１，５８７立方メートルとなり、前年度に比べ１１４，６３２立方メートルの増となった。

また、水道料金等の不納欠損金処理は１６８件５１０，６０７円で、前年度に比べ件数は３９件の減、金額は２０３，４９３円の減となった。

臨時給水については、件数では３６件増の４０４件、金額では税込みで２，９８０，８７３円減の５，９８４，５６３円となった。

エ 経理の状況

収益的収入は４，０５０，８８０，３９７円（税込み）で前年度に比べ２７，６６０，７５５円の増収となった。この主

な要因は給水収益の増収によるものである。

一方、収益的支出は3,313,969,907円(税込み)で、前年度と比べ42,850,169円の増額となった。この主な要因は、水道管更新計画修正業務等の委託料が増額したためである。

このような状況の中、令和6年度の損益は、税抜きで629,185,935円の純利益を計上することができた。

資本的収入は651,741,610円(税込み)で前年度に比べ130,025,710円の減収となった。その主な要因は、工事の繰越に伴う企業債等の減収によるものである。

一方、資本的支出は2,247,761,336円(税込み)で、前年度に比べ191,811,751円の増額となった。この主な要因は、おおたかの森浄水場新設配水池築造工事の実施等により建設改良費が増加したためである。

オ 経営指標に関する事項

経営の健全性を示す経常収支比率は、前述の委託料の増額等により、前年度に比べ1.8ポイント減の120.4パーセントとなったが、健全経営の指標である100パーセントを上回った。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率についても、経常収支比率と同様に委託料等の経常費用の増額により前年度に比べ2.1ポイント減の118.5パーセントとなったが、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100パーセントを上回った。

償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度に比べ0.6ポイント増の50.3パーセント、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度に比べ0.4ポイント増の18.2パーセント、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度

に比べ 0.1 ポイント増の 0.7 パーセントとなった。今後
も更新計画に従って、着実に管路の更新を行っていく。

経営指標の推移

(単位：％)

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
経常収支比率	135.3	136.6	129.4	122.2	120.4
料金回収率	113.7	115.6	113.4	120.6	118.5
有形固定資産 減価償却率	46.8	47.5	48.9	49.7	50.3
管路経年化率	3.5	3.4	17.8	17.8	18.2
管路更新率	1.0	0.7	0.6	0.6	0.7

カ 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
議 案 第 5 8 号	令和 5 年度流山市水道事業会 計決算認定について	R6.8.29	R6.10.2
議 案 第 8 4 号	令和 6 年度流山市水道事業会 計補正予算（第 1 号）	R6.11.28	R6.12.18
議 案 第 8 8 号	流山市水道事業の布設工事監 督者の配置基準及び資格基準 並びに水道技術管理者の資格 基準に関する条例の一部を改 正する条例の制定について	R6.11.28	R6.12.18
議 案 第 2 8 号	令和 7 年度流山市水道事業会 計予算	R7.2.20	R7.3.24
議 案 第 3 1 号	流山市水道事業の布設工事監 督者の配置基準及び資格基準 並びに水道技術管理者の資格 基準に関する条例の一部を改 正する条例の一部を改正する 条例の制定について	R7.2.20	R7.3.24

キ 職員に関する事項（上下水道事業管理者を除く。）

職 種	令和 7 年 3 月 3 1 日 現在の職員数（人）	令和 6 年 3 月 3 1 日 現在の職員数（人）	増減 （人）
事 務 員	1 1 （ 0 ）	1 1 （ 1 ）	0 （ △ 1 ）
技 術 員	7 （ 0 ）	6 （ 1 ）	1 （ △ 1 ）
合 計	1 8 （ 0 ）	1 7 （ 2 ）	1 （ △ 2 ）

注（ ）内は再任用短時間勤務職員であり、外書きである。